

せんぽと一期一会

せんぽと一期一会 第64号

発行日：2023年8月1日

発行：特別養護老人ホーム

せんぽ瓜破東

1 階フロア

今日のお昼ご飯は、駅弁です。前日よりポスターを見ていた入居者様は、何故か、半袖、半ズボンの装いで待たれておられました。「かしわ飯、楽しみです。まだですか？」周りの入居者様も、みんなと一緒に楽しそうにワクワクさされていました。いつもよりも嬉しそうに、召し上がっておられました。これからも楽しく過ごして頂けるようにしていきたいです。



2 階フロア



「旅先で食べたあの駅弁が忘れられない」以前そうお話しされた入居者様がおられました。せんぽでは駅弁試食会と題して、九州名物の「かしわめし弁当」をモチーフにした昼食を入居者様に召し上がっていただきました。カラフルなお弁当を見て「おいしそうやなあ」と仰って下さる方もおられ、今回の企画がまた入居者様の一つの思い出になったら幸いです。

3 階フロア

今年から新企画、電車からの車窓風景の映像を観ながらその都道府県の駅弁を食べて頂きました。初めての試みだった為、成功するか不安でしたが、入居者様も大変喜ばれており次回はどこの駅弁が食べられるのかと楽しみにされていました。これからも入居者様に喜んでいただけるよう努力していきたいと思えます。



4階フロア



家事のお手伝いをして頂いているところです。

洗濯物を畳んだりなど、毎日役割を持って生活して頂く事、出来る事はご自分でして頂く事を心がけて毎日の生活を送って頂いています。

認知症を予防するとともに、入居者様が毎日生きがいを持って生活して頂ける様に支援させて頂いています。

職員紹介

瀬戸 雄真

せんぼ瓜破東で働き始めて今年で五年目になりました。これまで様々な入居者様と関わりを持ち、楽しく仕事をしています。

五年目となりますが初心の気持ちをお忘れずこれからもこのせんぼ瓜破東で入居者様方に楽しく穏やかに過ごして頂けるように誠心誠意努力していきたいと思っております。



施設内記事

夏の栄養コラム

管理栄養士 中村 友子

今年も夏がやってきました。この暑さで疲れがとれず、だるさや食欲の無さを感じておられる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。当施設の入居者様も例外ではなく、毎年この時季を迎えると食欲が落ちたり、脱水傾向により、気分が落ち着かずそわそわされる方もちらほら。そんな様子を見てみると、温度管理のなされた施設内で過ごしていても、体内の腹時計のようなものが働いているのかな、と思ったりもします。暑さで食欲が無い時には酸味の効いた酢の物やさっぱりとしただけの果物など、食べやすいものを献立に取り入れ、一口でも多く召し上がっていただけよう工夫しています。家族様、地域の皆様も無理せず食べやすいものを口にして、暑い夏を乗り切ってくださいね。

地域密着型特別養護老人ホーム
特別養護老人ホーム

せんぼ瓜破東

〒547-0022 大阪市平野区瓜破東8丁目8番6号

電話：06-6700-5000 FAX：06-6700-5100